

新7つの課題の大玉PJTテーマ案

- ・以下はドラフトであり、今後詳細を議論する中で変更される可能性があります。

「新7つの課題」	大玉PJTテーマ案と狙い
①重要資源・部品の安全保障 …資源・部品不足による「作れない」をなくす	■リスク低減・後戻りしない仕組みづくりPJT ・業界としての、足下の資源調達の対応力強化 ・競争・協調の明確化と、業界としてのコミット具体化
②マルチパスウェイの社会実装 …50年CNに向け、マルチパスそれぞれで脱炭素商品の普及を目指付け	■（検討中） ・水素需要の予見性を高め、関連業界が投資しやすくなるための業界としてのコミット具体化 ■（検討中） ・日本のBEVの事業化・普及に向けた課題・打ち手の具体化
③CEの仕組みづくり …経済安全保障・環境対応に向け部品・資源を使い倒す仕組みを構築	■電池の静脈産業事業化PJT ・静脈産業の事業化に向けた課題・道筋の具体化
④人材基盤の強化 …安定した開発・生産・販売・サービスに向けて、継続的に人材が確保・育成される仕組みを構築	■（検討中） ・自動車産業における人材不足の真因究明と打ち手明確化 ・産業の魅力訴求・採用増に向けた、生産現場の働き方改革
⑤自動運転を前提とした交通システム確立 …安全・安心な交通社会に向けて車両・人・インフラ三位一体で仕組み構築	■（検討中） ・社会実装に向け、交通システム基盤を統一
⑥自動車関連税制抜本改革 …簡素化・負担軽減でユーザーに納得感のある税体系へ	■車体課税の簡素化・負担軽減 ・今回の税制大綱で示された「簡素化・負担軽減」の道筋のさらなる具体化
⑦サプライチェーン全体での競争力向上 …電動化・知能化や労働力不足に対応し、競争力を高めるべくSCを再構築し、現場の余力を拡大	■共同物流実装に向けた標準プラットフォーム構築PJT ・物流改善に必要な規制緩和の推進と、現場の余力創出に向けた物流情報の相互開示推進 ※詳細別紙 ■部品標準化（詳細検討中）

以上